

「親の振る舞いについて考えてみましょう」

「子育てに優しい社会」が目指されながら、一方で「子育てに厳しい目が向けられる社会」でもあります。「親としての常識」にも多様化の波が押し寄せ、どこまでが許されて、どこからが見過ごされないのか、明確な区別がつかなくなってきているのも事実です。「子どもにとって望ましいことか？」や「他人に迷惑ではないか？」などが判断基準になっているようですが、その基準も親の考え方によってばらつきが見られます。さて、下記の親の振る舞いについて一般論で考えて、意見交換をしてみましょう。

まずはひとりでA B C Dの判断をして、その後に意見交換をしてください。状況によって判断が異なると考えられますので、十分話をしてください。最後には、ごく一般的にはどう見られてしまうのか、グループで判定してください。

親の振る舞い	あなた 氏 名			グループの判定は
部活動の送り迎えをした時にはガソリン代(頭割り)を請求する				
校則を破っていることを知っていても親としては口出しはしない				
子どもの帰りが遅いので22時以降に一緒に外食することもある				
授業参観中に保護者同士が教室の外でおしゃべりしている				
「うちにはお金がないから私立は無理よ」が口癖である				
仕事で帰りが遅いので、小遣いを与えて夕食をさせる				
役が回ってくるのでPTAの活動には参加しない				
家族で食卓を囲んでいる時にも、みんながスマホをいじっている				
TVを見たいので、子どもには自分の部屋に行くように言う				
子どもが心配なので、交友関係についてよく尋ねる				

<あなたの「問題がない」と考える基準は何ですか？>



◆判断の目安

A	状況や気持ちが理解できない
B	分からないでもないが、問題と感じる
C	よくないと思いつつ、ついや(言)ってしまう
D	常識の範囲内だと思う